



三田中だより

令和2年度7月号
令和2年7月1日
港区立三田中学校

「深刻さ」より「真剣さ」を大切に

～今日から通常登校です～

校長 渡邊 常次

「私はこの数か月間で様々なことを感じ、学んだ。・・・一つ目は、自分の自己管理能力の低さだ。・・・休校に入ると朝から晩までを自分で計画し行動しなければならなかった。・・・最初の方は自分の甘さが行動となり、不規則で不健康な生活を送っていたが、途中から「これじゃだめだ」と気づき、一日のスケジュールを組むようになった。・・・二つ目は、家族の大切さだ。親が在宅勤務になったり、姉とずっといることで、家族の嫌な部分が見えるときももちろんあった。けれど、それ以上に家族と話をする機会が増え、家族の新しい発見や家族から学ぶことが多くなった。・・・」この作文は、二年生の生徒が臨時休業中の生活や思いをまとめたものです。臨時休業中は、多くの生徒が、新型コロナウイルスに対する不安、学習や進路に対する悩みや心配を抱え、戸惑うことも多かったと思います。しかし、そういう中で自分の家庭生活を見直し、自分でしっかりとした生活を確立し、家族の一員としての役割と責任を自覚し、自立に向け、成長した姿も見られました。本当に素晴らしいことだと思います。閉塞感が漂う社会状況の中で、多くの生徒が、少しでも前向きな一歩を踏み出していることをとても嬉しく思っています。

分散登校中の6月8日(月)の3年生の道徳授業で、「今、不安や悩んでいることを友達に相談してアドバイスをもらおう」という授業を行いました。「勉強のやる気が出ない」「将来の夢が見つけれない」「親に勉強なさいと言われイライラする」「やるべきことを後回しにしてしまう」「ストレスをどこにぶつけばいいのかわからない」「受験や進路について不安」など様々な悩みが出されました。相談し、悩みを打ち明けた生徒たちの感想は、「共感できる人が思ったよりたくさんいて良かった」「話している中で共感を得て、楽しくリラックスして話すことができた。」「友達に打ち明けたら、まず、共感してくれて安心した。また、笑い飛ばしてくれて心がすっきりした」「同じような悩みを持っている人がいることを知って心が楽になった。」自分の悩みや不安を打ち明けられて良かったと素直に思っている人がたくさんいます。自分の悩みを話すのは勇気のいることですが、共感して聞いてもらうことで、悩んでいたことが心地よく相対化され、心が軽くなります。自分の中だけで、悩みを抱えていると「深刻度」が高まり、ますます辛くなってしまいます。あっさり悩みを打ち明けて、いつも悩みの深刻度を下げられるといいですね。

また、悩みや不安を抱えているときは、「深刻に考える」より「真剣に考える」ことが大切です。深刻に物事を考え悩むことは、ますます悪い状態に自分を置くことになります。「深刻な思考」は、硬直化して、袋小路に入り込み、いつしか、「無理だ」「できない」という否定的な発想や考えしか思い浮かばなくなり、個人の成長を阻みます。それに対して「真剣な思考」は、柔軟性があり、行動力をともないます。具体的にどう行動すれば、道が開け、目標を達成できるのか、その手立てを考える過程で、ときに、前向きな発想や考え方が浮かんできて、自分を肯定する気持ちも芽生えます。真剣に考えることは、「深刻度」を低減し、「本気度」を高めます。この本気度は、三田中学校の「何事にも全力で取り組む文化」に通じると思います。どんな時でも、一生懸命考えて、全力で取り組めば必ず道は、開けます。分散登校が終わり、今日から通常登校が始まりました。新しい生活様式も継続されます。大変な時だからこそお互い励まし合って、支え合って、三田中学校の豊かな団結力で乗り切っていきましょう。これからの皆さんの活躍に期待しています。



○ 分散登校 そして新しい生活の継続

6月2日(火)から6月30日(火)まで、クラス別に午前と午後に分かれて、登校し、授業を受けています。生徒たちは、少しずつ学校生活に慣れつつあります。いずれの授業でも、今までの休業中の学習内容を確認するとともに、級友の様々な考え方にふれ、考えを深めるなど高い集中力で取り組んでいました。



生徒の一日の流れは、玄関で、手の消毒や体温の確認をします。午前登校の生徒は3時間の授業を受け、給食後下校し、午後登校の生徒は、給食後、3時間の授業を受け、下校となります。

6月23日(火)からは3年生のみ午後の授業は4時間となりました。

学校生活全般ではソーシャルディスタンスを意識づけさせるとともに、感染予防に努めております。

○ 教育相談週間

分散登校が始まった6月3日(水)から19日(金)、学校休業中の過ごし方を中心として、生徒の皆さんの思いや、学習や友達、高校進学や将来のこと等、不安や心配なことを教員が聞き取りました。学校再開後、学校生活にスムーズに適応できるように学校全体でサポートしていくための、先生と生徒の良いコミュニケーションの場になりました。



○ 待ちに待った給食再開

6月8日(月)、待ちに待った給食が再開されました。給食準備は、さまざまな配慮から、教員が中心に行っています。クラスを分けて、少人数で給食を実施しています。今までは、放送委員の楽しい昼の放送に耳を傾けながらでしたが、現在は、給食中は放送は流れず、座席も班のかたちにならず、前を向き、静かな雰囲気ですべてをいただいています。



○ アフターコロナを見据えての活動(学級の委員会・係決め 学級目標づくり・健康診断開始)

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないなかですが、分散登校後の生活において、学級目標づくりや生徒会の委員会も決めました。そして健康診断が始まりました。一人一人が日ごろの健康にも意識を高めていきましょう。

しかし、これからも以前の生活とは違うことを全員で確認しないとけません。



特に、各自でマスクの着用、毎日の検温、手洗い、それにソーシャルディスタンスの確保等、感染症対策を心掛けなければなりません。大変ですが、忍耐強く、みんなで頑張りましょう。

☆ 7月上旬～8月のおもな予定 ☆

7月 1日(水) 安全指導	7月 17日(金) 期末考査第二日目 (英語、理科、美術、保健体育) 学活 PTA実行委員会(16:30～)
7月 3日(金) 避難訓練(Jアラート)	7月 20日(月) 生徒会朝礼(生徒会報告)
7月 4日(土) 授業日	7月 31日(金) 終業式
7月 10日(金) 漢字検定	8月 3日(月) 夏季休業日始(～8/24)
7月 11日(土) 授業日・保護者会・進路説明会	三者面談・身体計測(～8/7)
7月 16日(木) 期末考査第一日目 (社会、国語、数学、音楽、技術・家庭)	

○ 詳細は、学校HP「学校ブログ」をご覧ください。

三田中だよりは学校ホームページ(<http://mita-js.minato-kyo.ed.jp/>)に掲載しています。